

所 報

◆昭和39年度調査研究課題一覧

本年度の調査研究は、前年度の研究成果に依拠しつつ、低開発国諸国の経済発展の阻害要因の究明とその克服の方向、経済成長と域内貿易問題、統計および動向分析の拡充に重点をおく。

I 地域研究——対象諸地域の経済成長を阻害する要因の究明と克服の方向に主眼をおき、下記課題について調査研究を行なう。

- (1) 低開発国の市場構造——アフリカ地域
- (2) 低開発国の市場構造——中東地域
- (3) 中国経済成長の長期展望
- (4) 中国の経済計画機構と計画化
- (5) 中国の工業化を保障する政治的要件
- (6) 北朝鮮における社会主義農業の建設——灌漑建設を中心として
- (7) 韓国における農業生産構造——稲作生産を中心として
- (8) フィリピンの経済発展と糖業構造
- (9) 経済不安と政治指導——スカルノ体制の現状と展望
- (10) マラヤ経済開発の政治過程
- (11) マラヤにおける農業構造の展開
- (12) 東南アジアの食糧、飼料事情
- (13) タイの農業の近代化——その要因としての労働力の形成および公共投資
- (14) インド5カ年計画の再検討
- (15) パキスタンの工業化計画
- (16) シンハラ米作農村の経済構造
- (17) インド旧藩王国地域における経済発展——企業者職能を中心として
- (18) 産油諸国の政策的動向
- (19) 中東の社会変動——工業化と都市化

(20) 乾燥アジア諸国における農業機械化の進展——イラン・西パキスタンの比較研究

- (21) アフリカの経済開発
- (22) ラテン・アメリカ自由貿易連合の実態
- (23) メキシコの農業と土地制度

II アジア経済の経済統合問題の研究——本年度は、アジアを中心とする低開発諸国の経済成長問題の組織的な調査研究を進める方針で、アジア地域の経済統合問題についての基礎的研究を行なう。本年度の課題は下記のとおり。

- (1) アジア地域の経済統合問題
- (2) アジア地域の産業貿易構造
- (3) 貿易マトリックスの研究
- (4) 外国援助および経済協力の経済効果に関する研究

III 統計——統計資料の収集、整理、保管、閲覧および2次統計の編さん、統計解析を一貫として行なう体制を整備・強化するとともに、「アジア統計整備の方法に関する研究」について調査研究を行なう。

IV 動向分析——本年度は、その質的向上および対象地域の拡充に重点をおき、「アジアの動向」、「カレント・レポート」を作成し、あわせて下記課題について調査研究を行なう。

- (1) アメリカの対低開発国政策
 - (2) 中ソのアジア政策
- V 外部委託
- (1) アジア諸国の生産水準の比較
 - (2) 韓国の経済構造と産業発展
 - (3) 中国における農業技術体系の変革過程
 - (4) タイの経済発展と離陸期日本との比較
 - (5) タイ、マレーシアにおける経済発展と教育
 - (6) インドの人口増加と経済発展
 - (7) アジア諸国等の租税制度（中南米）

報 告

(8) E E C の第 2 次連合協定の成立過程をめぐる諸問題

(9) 貿易マトリックスにおける共産圏諸国の補完と分析

◆海外派遣員の出発および帰国

出発：昭和38年度海外派遣員として下記のものが出発した。

氏名	研究課題	派遣地	出発月日	派遣期間
篠沢恭助	アルゼンチン対外経済の展開	ブエノスアイレス (アルゼンチン)	4月4日	2年
原田忠夫	東南アジア諸国における華僑経済と経済開発にはたすその役割	マニラ (シンガポール)	4月13日	"
豊田俊雄	低開発国の経済発展と教育投資	パリス (フランス)	4月20日	"
萩原宜之	マレーシア連邦の経済発展と政治過程	クアラルンプール (マレーシア)	4月29日	"
岩崎八男	オーストラリアの工業化と経済発展	シドニー (オーストラリア)	5月12日	"

帰国：昭和37年度海外派遣員中、梅原弘光は任務を終了し帰国した。

氏名	研究課題	派遣地	帰国日
梅原弘光	フィリピンの農業構造	マニラ	5月13日

◆主な人事異動

主な人事異動が、次のとおり発令された。

調査研究部専門調査員 岸 幸一
エール大学、コーネル大学等におけるインドネシア問題に関する共同研究のため、アメリカ合衆国に出張を命ずる

昭和39年3月31日付け

常任専門委員 辻 吉雄

願いにより職を解く

昭和39年4月15日付け

調査業務部長 西川次郎

調査業務部編集第1課長事務取扱を命ずる

調査業務部編集第1課長 豊田俊雄

調査業務部勤務を命ずる

以上 昭和39年4月20日付け

総務部参事 萩原宜之

総務部勤務を命ずる

昭和39年4月28日付け

調査業務部 豊田俊雄

フランスへ派遣する

昭和39年4月29日付け

総務部 萩原宜之

マレーシアへ派遣する

昭和39年5月8日付け

調査業務部長 西川次郎

O E C D 開発センター主催低開発国開発調査研究所長会議出席のためフランスへ出張を命ずる

調査業務部調査業務課長 山内武夫

調査業務部長西川次郎海外出張中調査業務部長事務代理を命ずる

調査業務部編集第1課長事務取扱西川次郎海外出張中調査業務部編集第1課長事務代理を命ずる

以上 昭和39年5月12日付け

吉岡雄一

長期成長調査室専門調査員を命ずる

昭和39年5月15日付け